

押小だより



令和3年10月8日
さくら市立押上小学校
令和3年度 第10号

令和3年度1学期を振り返って

本日をもって令和3年度の1学期が終了いたしました。子どもたちは、新型コロナウイルス感染症の対策を徹底するとともに、大規模改修工事による制限にも誠実に対応してくれました。このような中、日々の授業や学校行事・校外学習等の様々な体験を通して、それぞれの良さを発揮し充実した学校生活を送っていたと感じております。

特に1年生は、初めての学校生活で、環境の変化に戸惑いがあったかと思いますが、日々成長が見られます。中でも授業中の正しい姿勢がすばらしいと感じています。背筋を”ピン”と伸ばし、足の裏を床に”ピタッ”とつけるとともに、机とおなかの距離も”グー”が一つ入ることを意識しています。また、入学式で「①あいさつができる子 ②話をよく聞く子 ③本をよく読む子」になってほしいと話しましたが、子どもたちはとても意識して生活していました。今後の成長が楽しみです。

また、最高学年の6年生ですが、こちらはさすが学校の顔です。授業に対し主体的に取り組む姿や協力しながら互いに学び合う姿はとても立派です。また、委員会活動や運動会に向けた準備などにおいても学校全体を考えて行動しています。子どもたちの表情からは、日々努力していることや充実していることが伝わってきます。卒業まであと半年！更なる活躍を期待しています。

さらに、子どもたちには夏休み前と1学期終業式に「夢や目標に向かって努力してほしい」と話しました。今年の夏は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されました。アスリートとして活躍した選手や大会の運営を支えたスタッフなど多くの人たちの思いがたくさん伝わってきました。押小っ子も、多くの子どもたちが夢や目標をもっています。今後も引き続き、自分なりに夢や目標をもって、それに向かってコツコツと努力してほしいと伝えています。短い秋休みですが、自分なりの夢や目標を考えるよい機会にしてほしいと願っております。



オンライン朝会10/1(金) 4年担任 中川真実が着任

10月1日(金)から4学年の担任が中川真実講師となりました。着任当日の朝には、「オンライン朝会」を行い、全児童に紹介しました。校長室(ランチルーム)で中川先生が自己紹介を行い、その様子をクロームブックで各教室にライブ配信するという形式で実施しました。

半年間どうぞよろしくお願いいたします。<m(__)m>



少しずつ日常を取り戻す 大規模改造工事関連

10月2日(土)、ランチルームに引越しをしていた職員室・保健室・校長室・印刷室の施工が完了し、通常の位置に戻りました。ランチルームは、2階特別教室の音楽室として優先的に使用しています。

また、県内の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数も減少し、緊急事態宣言は9月末日をもって解除となりました。学校も通常日課となり、朝の活動や昼休みも行えるようになりました。子どもたちにとって昼休みは、給食と同じくらい大好きな時間です。

引き続き、感染症対策を徹底しながら教育活動を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



10/5(火) 稲刈り体験学習 ◇5年生◇総合的な学習の時間



10月5日(火)、5年生22名が「総合的な学習の時間」に稲刈りの体験をしました。これは、5年生が5月17日(月)に行った田植え体験学習の続編になります。子どもたちが「きぬはなもち」の苗が順調に成長しました。稲刈り体験を行うにあたっては、田植えのときと同様に、田んぼの管理から稲刈り当日の説明や実技指導など、外部講師として地元の土屋恭則さんら4人にご協力いただきました。

まずはコンバインを使った稲刈りの実際を見学。機械化による作業効率の向上が進んでいることを実感します。そしていよいよ児童による「きぬはなもち」の稲刈り体験です。児童は嬉しそうに田んぼに入り、慣れない手つきではありますが、鎌で一生懸命に刈り取りをしました。

講師の土屋さんからは、「『田植えで田んぼに足を入れたときのぬるっとした感覚』と『鎌で稲を刈るときのサクッといく感覚』はきっと一生忘れないでしょう。みなさんが食べているお米も、こうして大切に育てて収穫されていることも忘れないでください。」とのお話がありました。

5年生は、これらの体験で学んだことや感じたことをもとに、食料としての米の重要性に気付くとともに、自分たちが住んでいる地域への思いを深め、その環境を守るために自分ができることを考え、実践してくれるものと思います。

収穫した「もち米『きぬはなもち』」は、すぐに土屋さんが精米してくれました。本来であれば「ふれあいの里」の餅つきに使うところですが、本年度は中止としましたので、本日10月8日(金)全児童に配布いたしました。

子どもたちが、土屋さんらのご指導のもと、田植えや稲刈りをして収穫した「もち米」であることなど、ご家庭でも食卓を囲んで話題にいただければ幸いです。!(^^)!

